



イトルの正々
犬ぞりを引く探検隊員たち

京都で最も伝統を誇る京都混声合唱団が創立50周年を迎えて今秋、京都市交響楽団の協力で記念演奏会の開催や、半世紀の歩みをまとめた「京都混声合唱団」編纂の計画をすすめている。

京都混声合唱団の誕生は一九二六年にさかのぼる。当時の東京音楽学校(現東京音楽大学)の同窓員で、京都にいた田中恒三、柳澤千代、民芸運動創始者柳沢悦氏夫人らによって発案され、上村けい(京大名誉教授)ら約三十余人が参加して結成。第一回演奏会は昭和二年十一月十九日、同志社教会堂で開かれた。

記念演奏会や団史編纂

創立50周年の京都混声合唱団

音楽家がそろっていただけに水準が高く、文化都市・京都の象徴的存在としての注目を集めたほど。戦前の指揮者の中には、大阪フィル常任指揮者をつとめていた朝比奈隆の名を連ねたことがあった。

半世紀の歩みのうちで、ただ一度、戦争の激化で昭和十九年に「レクイエム」(ほかに「ロシア民謡」)



◇…京都混声合唱団◇

時活動を休止したことがあるが、終戦とともにいち早く再開して今日に至っている。

特に同合唱団では創設以来、レトリオ以降の荘厳な宗教曲を選曲の中心としており、レパートリーでは、ベッハの「メサイア難曲」や「クリスマス・オラトリオ」をはじめ、ハンスラー、モーツァルト、

は、声の響き、わかな、た。それ、A)たち、ど)を大切、かけるため、りのまはりの、って練習一、う。そんな、で咲いたの、節ごとにか、る人の数が、浮かし絵や、花はよいよ、浮かし絵、梅、さ、水に輝

お祝いに2千人

京都混声合唱団が
創立50年記念演奏会

創立五十周年を迎えた京都混声合唱団の記念演奏会が十日、京都会場第一ホールで開かれた。

「一般の合唱団で五十年も続いたというのは、全国的にも例が少なく、京混は京都合唱界の誇り」と吉村信良府合唱連盟理事長は、そのお祝いの演奏会をこのように評している。

「千人の懸念がわめかけ、

朝日新聞

た。古いメンバーも多く、ロビーはサロンのまじり、おちこちで「おめでとー」が、いい交わされていた。

演奏はこの日のために作られた「祝典歌」で始まった。創立時のメンバーの上村けい京都女子大名誉教授もいっしょに歌い「大変な感激です。五十年も苦返りました」と、うれしそうにほほえんでいた。

この後ロシア民謡や「徳意のレパートリー」を演奏して、キーン

アルトの「レクイエム」を歌い、盛大な拍手を浴びた。

演奏が終わって、現役最古参の朱雀高校教諭金子清朗さん(82)は

「私は昭和十年に入団しました。私が、よくこまやうて来たを感慨無量です。ほんとうに「クラスをやっていたよかった」と声をはずませた。また、最年少の団員の

一人、滋賀大一回生の奥田恵子さん(26)は「入団して三月目ですが、いきなりこんないい時にめぐり合わせを感謝です。」「さながら百

年記念の時まで続けたい。」

団の先輩、藤堂頭一郎府合唱連盟名誉顧問は「昔の『京混』はロマンチックな感じを出さうとしていたが、このころはマイナミックになって来て時代の流れを感じ

る。私が現役だった戦前には慶物語だったフル・オーケストラと共演するまでに育って来た。これは五十年を通じ団の一人一人が努力した結果だ」と、現役の人たちの手を固く握っていた。

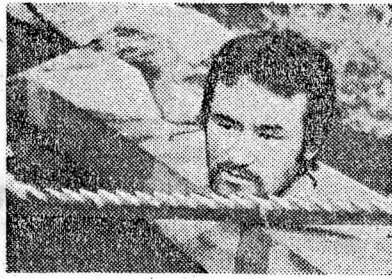
初体験に興奮気味



新人の大塚良重
毎日、モノターテレビを見るたびに、「自己けん悪になっ
て仕方がない」と、初体
験を興奮気味に語った
「夫婦」初体験。

よまき(月一金後) 演劇の経験は高校の演劇
40)に、ヒロインの兄嫁役 部で学芸会みたいなことを
で出演している新人の大塚 やったくらい。この春、短
島重川写真。ヒロイン公 太を卒業した二十歳。両親
寡の最終審査に残った五人 はこの道に進むことを認め
のうちの一人。ヒロイン役 てくれ「あと一年はスネを
は通したが、別の役でこゝろ かじらせてくれるらしい
で起用された。
「いさなり深川若や典 生まれの蘭蘭育ち。
さんをおられるので大

善住坊、3日後に生き返る?



「黄金の日日」で処刑される善住坊

NHK大河ドラマ「黄金の日日」で、視聴者の
助命嘆願。あむなく、ユギリ引きの刑に処せら
れた杉谷善住坊(川谷拓三)の最期は二十八日に放
送されるが、その善住坊が三日後に生き返る。三十
一日放送のNHKドキュメンタリー番組「新日本紀
行」(後10時)にドラマの衣装を着た川谷が出演す
るもので、サブタイトルは「助左衛門幻影」。

ドラマゆかりの大阪府堺市で助左衛門の生きた時
代から残る建物などを映し出し、当時をほうふつと
させるのがこの番組のねらい。併せて助左衛門の実
物像も探してはく。
ドラマの粉まのまの姿で登場する川谷は、場
面によって笑顔をしたり、悲しい表情をするた
けの「幻影」役。せりふは無し。
「善住坊が助左衛門を捜し歩く形で、当時の自由

スポーツ

京都混声合唱団の定期演奏会
が、二十七日午後六時から京都会
館第一ホールで開かれ、パッパの
大曲「マタイ受難曲」に取り組
む。同合唱団の青山政雄指揮、京
都市交響楽団、京都市少年合唱団
との協演で、独唱も常森寿子、鈴
木寛二らトップメンバーによる
強力な陣容。地元一般合唱団の
プログラムとしては初めての意欲
的選曲として注目されている。
この受難曲は、キリストの十字
架上の受難の物語を多ライマッ
スとする劇音楽で、「マタイ」
は新約聖書におさめられた四つの
福音書のうち、「マタイ伝福音
書」の第二十六、二十七章のイエ
スの受難の部分を中心として構成さ

多彩な独唱の顔ぶれ

京都混声合唱団の定期演奏会

マタイ受難曲



鈴木 寛一



常森 寿子



辻 有子



田島 好一



山本 禎二

れている。全曲は第二十八曲か
らなり、一部はイエスの受難の手
告から捕縛までを描いた第三十五
曲まで、第二部は第三十六曲「あ
あいまわがイエスはいつし
まわれた」にはじまる処刑から埋
葬までに分けられている。
音楽の形態はオーケストラを伴
奏し、レスタイイホ風の朗唱を
配した構成で、今回の演奏会では
ちうりんカンデルの台詞にもと
づいて、この独唱陣とともに今回の
パイプオルガン使用
（都在住のオルガニスト津田能人が
西独で部品を集めて製作した小型
パイプオルガンを運び、この壮大
な演奏のふんばりを盛り上げよ
うという。
こうした本格的な「マタイ」
の演奏会は、最近では昨年三月の
京響第一九三回定期以来、たが京
都の混声合唱団主催の定期演奏会
では、初の意欲的な選曲(昭和一
十五年に京都府合唱連盟で演奏し
ているが)。京都市少年合唱団も
昨年、京響の「マタイ」を歌っ
ており、京都混声一市少年合唱団
の大合唱がパッパの微妙なリフ
ォニーにせまるか、大いに期待さ
れる。なお、今回は第二十一曲の
コーラル、第二十九曲のバス・ア
リアなど全曲から八カ所をカット
している。

文楽京 都公演 人気狂言そろえて

文楽の京都公演(京都文楽会、
京都府主催)が、六月一日から四
日まで京都府立文化芸術会館で行
われる。出し物は昼夜二本で、ボ
ビュラーな人気狂言をそろえてい
る。
昼の部は「心中天綱高(しんじ
ゅうてんのあみじま)」が主な出
し物。この題名は近松門左衛門の
作で知られるが、中身は近松半二
が改作した歌舞伎の「心中紙屋治
兵衛」に由来した作品。いわば、歌
舞伎からの逆輸入作品で、近松作
品とはやや趣を異にしている。

十八番たっぷり
桂小文枝
京で音曲噺の会



桂小文枝

桂小文枝の「音曲噺の会」が、
二十七日夜六時半から京都府立
文化芸術会館で催される。小文枝
の定評のある「あみじま」。

男、越路大夫ら

出演は人形が人間国宝の吉田玉
男(紙屋治兵衛)はじめ、吉田文

桂小文枝の「音曲噺の会」が、
二十七日夜六時半から京都府立
文化芸術会館で催される。小文枝
の定評のある「あみじま」。

(第三種郵便物認可)

1996年(平成8年)4月18日(木曜日)

京都混声合唱団が70周年

29日に記念演奏会



創立70周年を迎えた京都混声合唱団

OB、OGが駆け付け

「オラトリオ四季」物語を日本語紹介

B、OGが駆け付け、総勢百千人でハイドンの「オラトリオ 四季」を歌い上げ。曲はドイツ語だが、今回初めての試みとして、曲の一部で物語の展開を日本語で紹介する。

指揮は京都市立芸術大音楽学部長の蔵田裕行さん。ソリストは、白川深雪さん(ソプラノ)、北村敏則さん(テノール)、宇野徹哉さん(バス)。いずれも蔵田さんの教え子で、日本シユーベルト協会主催のJSG国際歌曲コンクールで優勝の経験をもつ若手実力派。演奏は京都市交響楽団が担当する。

同合唱団は一九二六年に発足。戦時中に一時中断したものの、終戦の翌年には大阪で開かれた「第一回関西合唱コンクール」の混声の部で優勝した。大学やキリスト教会などに所属しない一般市民による合唱団では、これだけ長い歴史をもつところは数少ないという。

市民合唱団としては全国的にも「しにせ」の京都混声合唱団の創立七十周年を記念する演奏会が二十九日午後一時半から、京都市左京区下鴨半木町の京都コンサートホールで開かれる。七十周年ということで、東京や大阪などからもO

入場料は三千五百円(前売り三千円、全席自由)。一歳以上の子どもの託児あり(無料、要申し込み)。問い合わせは、創立七十周年記念事業実行委員長の桂京造さん方(電075・211・3064)へ。

創立70周年を迎えた京都混声合唱団の記念演奏会＝左京区の京都コンサートホールで



「日本一の玉露の町」をキヤッチフレーズにしている田辺町の新茶まつりが二十九日、同町草内の町立老人福祉センター「常盤苑」であり、地元の人や観光客

を体験。新茶や茶がゆの接待を受け、お茶の銘柄を飲み当てるゲームに挑戦した。また、町茶業青年団員らが汗だくで茶の手もみを実演していた。

京都

平安貴族の遊びを再現した「曲水の宴」が二十九日、伏見区の城南宮であり、観光客ら約二千人がみやびやかな王朝絵巻を楽しんだ。



平安貴族のみやびやかな世界を再現した「曲水の宴」＝伏見区の城南宮で

70周年祝い120人熱唱

京都混声合唱団 記念演奏会開く

今年で創立七十周年を迎える京都混声合唱団が二十九日、左京区の京都コンサートホールで記念演奏会を開いた。J・ハイドンのオラトリオ「四季」を、京都市交響楽団、三人のソリスト(独唱者)とともに約百二十人の大合唱で演じた。

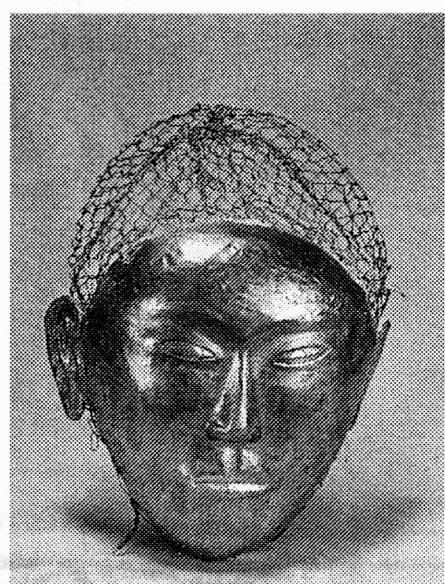
途切れたが、戦後、声をかけあって再開した。いまは定期演奏会や京響演奏会などで活発に活動している。一昨年からは準備してきた今回の記念演奏会には、学生から七十歳のベテランまでの全団員が出場した。

エビネ155点を展示 京都府立植物園 東洋ランの一種エビネ百五十五点を展示した「第七回エビネ展」が二十九日、左京区下鴨半木町の府立植物園の植物園会館で始まった。同植物園と京都工

京名物
夷川五色豆
政
夷川堺町東
☎(211)5211

朝日新聞
購読・配達のご用は
075(223)1015
＝10時から17時まで
広告のご用は
075(223)8111
折り込みは
075(602)8451

府内の取材網
京都支局
075(211)3351



蕭紹矩の純金仮面 残っている銀

陳国公主の夫の蕭紹矩(しょうしょう)は、六代皇帝聖宗の妃(きさき)である仁徳皇后の兄に当たり、公主とは遠い親戚(しんせき)関係になる。蕭紹矩は公主厚さ〇・六mmの非常に薄い金より先に亡くなったが、年齢は出打ち出して作られている。公

北方騎馬民族の遺宝

黄金マスク展から
③
の京
十五
高

三日午後一時半からは、同会の杉本忠之さんによる講座「やさしいエビネの育て方」が同会館である。定員は六十人で、無料。問い合わせは同植物園(075・701・0141)へ。

長岡京時代の道路の側溝跡
大山崎町大山崎茶屋前で

第3種郵便物認可

金曜の夜に集まり、熱心に練習する京都混声
合唱団のメンバー＝東山区の府薬剤師会館で



京都混声合唱団が創立75周年

祈りと感激の「メサイア」

京都のアマチュア合唱団のしにせ、「京都混声合唱団」が創立七十五周年を迎え、九月に記念のコンサートを開く。曲目はヘンデルのオラトリオ「メサイア」。数多くの宗教曲を手がけた同合唱団が初めて挑む曲で、二年以上も練習を続けている。当日は、高校生から八十歳まで約九十人が舞台上がり、美しいハーモニーを響かせる。

来月2日、左京

記念コンサートで初挑戦

京都混声合唱団は、現在の東京芸術大音楽学部同窓会のメンバーが中心となり、発足した。第一回の発表会は一九二七年、同志社公会堂で、モーツァルトやメンデルスゾーンの合唱曲を披露した。

四三年には、朝比奈隆さんの

高校生から80歳まで90人

指揮で演奏会を開いたが、戦争が激しくなったため、一度は活動を休止した。戦後はメンバーの一人が自転車に乗って仲間を訪ね、すぐに活動を再開。四

六年には、大阪で開かれた「第一回関西合唱コンクール」で優勝した。最近では京都市交響楽団と協力して演奏会を開いているのは大変なこと。感激の気持ちを、歌に表したい」と話している。

記念演奏会は9月2日午後2時半から、左京区下鴨半木町の京都コンサートホール大ホール。独唱は日紫喜恵美さん(ソプラノ)、福原寿美枝さん(アルト)、北村敏則さん(テノール)、灘井誠さん(バス)。管弦楽は京都市交響楽団。前売り3000円、当日3500円。問い合わせは桂さん(075-211-3064)。

の府薬剤師会館で練習を続けている。合宿も開き、体操や呼吸法の練習を取り入れて、一人ひとりが美しい声を出すことをめざしている。

指揮者の蔵田裕行さん(会費は「どのパートにも光が当たるので、歌い手にとって楽しい曲。祈りの精神を心につかんで歌ってほしい」と期待をこめる。

メンバーの一人、桂京造さん

「独力」で運営 京都混声合唱団



創立75周年の記念演奏会に向け、練習に熱が入る団員たち

音楽を愛する市民たちが集まって活動を続けている「京都混声合唱団」＝岩室史英委員長(35)＝が今年創立75周年を迎え、9月2日に京都市左京区下鴨の京都コンサートホールで、「記念演奏会」を開く。同合唱団はプロの集まりとしてスタート、戦争で休止後は会社員や学生らによって復活し、一貫して企業の支援を受けず、「独力」で運営してきた。記念演奏会では同市交響楽団の伴奏で、2時間を超える大曲「オラトリオ メサイア」(ヘンデル作曲)を歌い上げる。

歌声響かせ75周年

合唱団は一九二六年、でリサイタルを続けた歌手
京都在住の東京音楽校(現の柳兼子さんや京都女子大
東京芸大音楽学部)の卒業の音楽教育の創始者、上村
生らを中心に発足し、翌年 けいさんも加わり、高い
行った第一回演奏会では三 評価を得た。
十一人が出演。柳宗悦・元 だが、第二次世界大戦が
同志社大教授(民俗学)夫 始まる。と外国の音楽を自由
人で、九十歳過ぎまで現役 に歌うことが難しくなり、
アメリカ民謡をドイツ民謡 と偽るなどして活動を続け

次は100年を

だが、戦局が悪化するにつれて男性団員は徴兵され、女性団員も勤労奉仕に従事させられて衰退。四四年には、活動は休止に追い込まれた。
終戦後、府職員だった団員が、名簿をもとに仲間の消息を尋ねて駆け回り、そのかいあって以前のメンバーが次々に復帰する一方、

男性は徴兵 戦局悪化 活動休止も 女性も勤労

100人張り切る

社員や学生らが新たに参加。楽譜や練習場の確保に苦勞しながらも、復活を果たした。
当時の様子を知る在籍五
十三年目の最古参团员、元
京都女子大教授の桂京造さ
ん(72)同市上京区は「指
揮者も伴奏者もなく、小学
校の講堂を転々としながら
練習したが、音楽を愛する
ものが一堂に集まり、活気
にあふれていた」と振り返
る。
モーツァルトの「レクイエム」、バッハの「マタイ受難曲」などを得意とし、
七五年の創立五十周年記念
演奏会で京響と初めて共
演。現在は、教育者や医
者、高校生ら十代から七十
4へ。

2日に記念演奏会 2時間の長曲に挑戦



♪美しいハーマニー響かせます♪

京都混声合唱団、創立80周年

ミサ曲の2年がかりで練習

京都混声合唱団が今年、創立八十周年を迎える。記念演奏会を十一月十三日午後二時から、京都市左京区の京都コンサートホールで開く。演目はバッハの口短調ミサ曲。二時間に及ぶ大作のハーマニーを完成させようと団員たちが連日、練習に励んでいる。

13日に左京で記念演奏会

同合唱団は一九二六団。

(大正十五)年に、京 八十周年記念にあたって在住の東京音楽学校で「大作に取り組もう」(現東京芸大)の卒業生と、常任指揮者の蔵田裕

たちが結成。第二次世界 行京都市立芸大名誉教授

大戦で一時、活動を中断とともに、二年がかりで

したものの、西洋の宗教 曲の練習に取り組んでき

多彩で、年齢も二十一七十代と幅広い。毎週金曜の練習には約五十人が集い、本番ながらに歌声を響かせている。

演奏会では、蔵田さんの門下生の白川深雪さん(ソプラノ)、北村敏則さん(テノール)らをソリストに迎える。また、管弦楽パートを京都市交響楽団が演奏する。

入場料は三千円(当日三千五百円)。問い合わせは合唱団チケット担当 ☎090(1226)1717へ。

80周年記念演奏会に向けて練習に励む京都混声合唱団員(京都市東山区・府薬剤師会館)

2時間の大作に挑戦

美 Art

創立80周年記念 京都混声合唱団 13日に演奏会

京都のしにせ合唱団・京都混声合唱団（平松利信運営委員長、約80人）が創立80周年記念演奏会を13日午

後2時、左京区下鴨半木町、京都コンサートホールで開き、バッハの「口短調ミサ」を歌う。80年の歴史でも初めてという正味2時間の大曲で、練習の成果を披露したいという。

1926年、東京音楽学校（現、東京芸大）の卒業生らが中心になって結成、翌27年に第1回発表会を開催した。その後、太平洋戦争によって活動が中断した

が、終戦直後の45年暮れに活動を再開。戦前戦後を通じて京都の合唱界のパイオニアとして、リーダー的な役割を果たしてきた。75年に創立50周年、96年に70周年の演奏会を開いている。京都市立芸大名誉教授の蔵田裕行さんの指揮、京都市交響楽団の演奏。ソリストにはソプラノの白川深雪さんと蔵田みどりさん、アルトの福原寿美枝さん、テ

ノールの北村敏則さん、バスの小玉晃さんと津國直樹さんを迎えた。広報担当の高野保さんは「合唱を志すものにとっては生涯に1度は歌いたい作品です。サラリーマン主体の合唱団なので2年がかりで取り組んできました。偉大な宗教曲で80年の歴史を飾りたい」と話している。3500円。問い合わせは同合唱団（090・12226・1717）へ。

時代の波越え 歌声紡いだ100年

京都混声合唱団 あす記念演奏会

昭和の幕開けとほぼ同時に誕生した合唱団「京都混声合唱団」が今年、創立100周年を迎える。第2次世界大戦や新型コロナウイルスなどを乗り越え、歌声を響かせてきた。16日には京都コンサートホール(左京区)で記念演奏会があり、教会音楽の最高峰とされるバッハの「マタイ受難曲」を披露する。

2月下旬の金曜夜、鴨^鴨学研科准教授の岩室史^史沂^沂会館(上京区)で、20英さん(59)は「先人の紡ぐ80代の団員約70人が練習に励んでいた。マタイ受難曲は3時間弱のドイツ語の大曲。時折、日本語翻訳を確認しながら、ピアノに合わせて歌声を磨いた。

合唱団は1925年に活動を始め、26年に正式に発足した。京都在住の東京音楽学校(現東京芸大)の卒業生らの「音楽



京都混声合唱団の練習。指揮をしているのは小玉晃さん＝上京区

戦争・コロナ…変化しながら伝統継ぐ

らしい音楽を京都に」という熱意が結成につながった。

メンバーは民芸運動を主導した柳宗悦の妻で、アルト歌手の柳兼子をはじめ実力者ぞろい。発足後間もなく、旧ソ連出身の指揮者のもと、宗教曲やオペラなどの大曲に取り組み、注目を集めた。

順調な滑りだったのが、31年の満州事変以降、社会は戦時色を強めていく。第2次世界大戦

が始まると、外国の音楽は敵性音楽とされ、軍歌や勇壮な吹奏楽がもてはやされた。戦争に直結しない合唱への風当たりは厳しくなる一方だった。

合唱団は活動を続けるため、「京都合唱報国団」と名を変えた。43年の演奏会の副題は「壮烈なる護国の闘魂に捧ぐ」。日本神話をもとにした北原白秋の詩に信時潔が作曲した「海道東征」を披露するなど、選曲も戦争を意識した。メンバーは徴兵や勤労奉仕で減り、翌44年に活動休止に追い込まれた。

復活したのは敗戦後の45年12月。メンバーは戦前と違って、市民主体に変わった。ただ、オーケストラ伴

奏で宗教曲を歌うスタイルは変わらなかった。演奏会のたびにバッハの「口短調ミサ」やモーツァルトの「レクイエム」、メンデルスゾーンの「エリヤ」といった名曲に挑戦してきた。

そんな合唱団の存続を脅かしたのが、新型コロナウイルスの感染拡大だった。一時、実質的な団員は10人まで減った。演奏会も中止になった。それでも動画を撮影してリモート練習に対応するなど工夫し、活気を取り戻しつつある。

指導するのは、2015年に合唱団の指揮者になった小玉晃さん(55)だ。ヨーロッパの合唱団並みに団員の声を磨くことがモットーで、指導は厳しい。オーストラアのウィーンで、この合唱団の演奏会を開くことを夢見ている。

小玉さんは「100年続く合唱団は全国でもそんなにはない。伝統はともすばらしいが、時代は移り変わる。常に新しいものに変えることで伝統を引き継ぐことが必要だ」と話す。

演奏会は16日午後1時半から。開場は午後0時45分。当日券は1500円。音楽家の清水徹太郎さんや三原剛さん、田中彩子さんらも出演する。詳細は合唱団のウェブサイト。(西崎啓太郎)